

夏休みイベント

食育なつまつり

7月31日(水) 10:00~12:00
場所 区役所2階

楽しい体験型の食育イベントです。
ご家族やお友達といっしょに
遊びに来てください。

※かんたんキッズクッキングは10:00より
整理券(先着18名)を配布します。

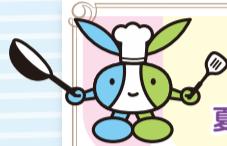


ガンキをつくろう!

- 食育ゲームスタンプラリー
- 野菜キーホルダーづくり
- バルーンアート
- エコバック作り
- かんたんキッズクッキング等

☎ 06-6532-9882 ☎ 06-6532-6246

QRコードはこちら▶



キッズ食育クッキング

夏休みのひととき、料理を作って楽しくすごしませんか。

楽しい食育のお話、調理実習

小学生には三角巾のプレゼントがあります。

8月2日(金) 10:00~13:00 場所 区役所2階

- 対 区内在住の小学生とその保護者
※保護者1人に対して小学生2人まで申し込み可能
- 定 30名(申込先着順)
- 費 1人30円(保険代・当日徴収)
- 持 エプロン、三角巾(保護者のみ)、タオル、筆記用具
- 締 7月5日(金)~26日(金)
- 申 06-6532-9882 06-6532-6246

QRコードはこちら▶



西区生涯学習ルーム 夏休み工作教室

8月8日(木) ①10:00~11:00
②11:00~12:00

場所 中央図書館5階中会議室

- 対 小学生以下
(小学3年生以下は保護者同伴)
- 定 各10名(申込先着順)
- 費 300円(材料費)
- 申 7月8日(月)から
電話・FAX・区役所52番窓口で、名前・参加人数・連絡先をお知らせください。

さをり織りで
ランチョンマットを
作ろう!

さをり織りとは、お手本やルールのない自由な手織りの手法です。自由に、好きなように織って、楽しい作品を作ってみませんか?

申 06-6532-9743 06-6538-7316

7月は2つの強調月間です

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」

西区では、西区青少年指導員連絡協議会の方々による夜間巡視をはじめ、地域の皆さんが見守り活動を実施されています。未来を担う子どもたちが、心身ともに健やかに成長できるよう、家庭・学校・地域が一体となって、青少年の育成に悪影響を及ぼす社会環境を見直し、青少年の非行・被害防止と健全育成に取り組みましょう。

「社会を明るくする運動強調月間」

“社会を明るくする運動”とは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。
・犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取組みを進めよう
・犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう

☎ 06-6532-9734 ☎ 06-6538-7318



食中毒を予防しましょう!

【家庭でできる食中毒予防の6つのポイント】

- point 1 肉、魚、野菜などの生鮮食品は新鮮なものを、加工食品は期限表示を確認して購入しましょう!
- point 2 冷蔵庫は詰めすぎに注意し、冷蔵は10℃以下、冷凍は-15℃以下で保管しましょう!
- point 3 生の肉、魚、卵を取り扱った後は、手や調理器具を洗浄消毒しましょう!
- point 4 調理は早く、加熱は十分(中心温度75℃で、1分間以上)にしましょう!
- point 5 調理が終わったら、できるだけ早く食べましょう!
- point 6 残った食品は素早く冷却し、冷蔵・冷凍保存を、また、再加熱は十分にしましょう!

☎ 06-6532-9973 ☎ 06-6532-6246

西区情報誌 にしー 特設コーナー

西区内のさまざまな分野で活躍されている輝くひとをご紹介します!!

ビオトープを通じて、大人も子どもも“知恵あわせ”

さまざまな機関・団体・企業・個人などがつながり合いながら活動をすすめている、阿波座南公園ビオトープクラブの金下さんにお話を伺いました。



明治地域活動協議会/明治連合振興町会
阿波座南公園ビオトープクラブ
メンバー 金下 玲子さん

Q どんな活動をしていますか?

2003年度に大阪市と地域でつくった「阿波座南公園ビオトープ」の維持管理や活用に取り組んでいます。大阪城公園事務所や専門家などつながりながら、都会の中の“生きものにぎわい”=生物多様性を支えるための管理と、地域の学校などでの環境学習の支援をしています。

Q 活動の中で大切にしていることを教えてください。

「ビオトープをひとつの窓にして、地域のさまざまな人がつながる・学び合う」ということです。15年以上の活動では、異世代交流や環境学習の積み重ねなどの成果がある一方で、「勝手に生きものを移入しない」などビオトープで大切にしていることが伝わっていないことから起こる問題も多発しています。それに対して大人も子どもと一緒に知恵を出し合える場づくりに試行錯誤しながら取り組み続けています。

Q ひとことメッセージ!

生きものの生息場所は、1か所だけあったらよいというものではありません。いろいろな要素の生息環境が複数あり、それらがつながったり生きものが行き来したりすることで“大阪の生きものにぎわい”を支えることができます。まちの中の小さな阿波座南公園ビオトープもそのひとつを担えるように、また、ここで人と人、人と自然が出会えるような機会をこれからもつくりたいと思います。

☎ 06-6532-9944 ☎ 06-6538-7318